

人間文化学部
生活デザイン学科
Department of LIVING DESIGN



様々な観点から物事を見つめる。
デザインに欠かせないスキルが
身につきます。

服飾について学べる国立大学ということで、滋賀県立大学の生活デザイン学科を選びました。生活に関わる、住居、道具、服飾の3分野を中心に、デザインやマーケティングを学ぶことができます。各々の分野で学んだことが自分の目指す専門分野に生かされ、デザインについて様々な観点から見つめられる力を身につけることができます。同じ志の学生たちと過ごす日々はとても充実しています。

受験生のみなさんは今、きっと勉強がしんどい時期だと思いますが、この生活デザイン学科で過ごす日々は充実すること間違いなしなので、大学生になった自分を想像しながら頑張ってください！

人間文化学部 生活デザイン学科 3年生
石田 菜奈実 さん / 大阪府立春日丘高等学校出身

人間に最も身近な生活環境としての
住居・道具・服飾のデザイン理論と実践を学びます。

◆アドミッションポリシー

生活デザイン学科では、人間に身近な生活環境の問題を発見し、その解決策を考え、社会に活躍できる人の育成を目指しています。この教育理念に沿って、人間に身近な生活環境としての住居、道具、服飾のデザインの理論と実践を学び、身近な生活環境を観察・分析して問題を発見し、その解決策を造形的・論理的に表現できる能力を身につけ、地域はもとより広く社会の発展に貢献できる人材の育成を、教育目標に掲げています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

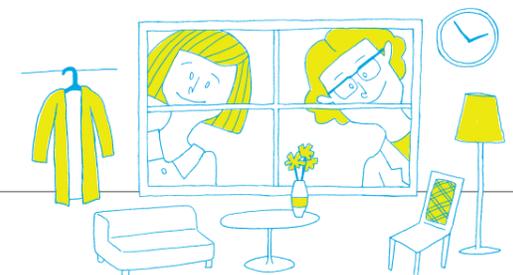
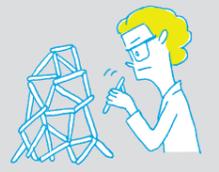
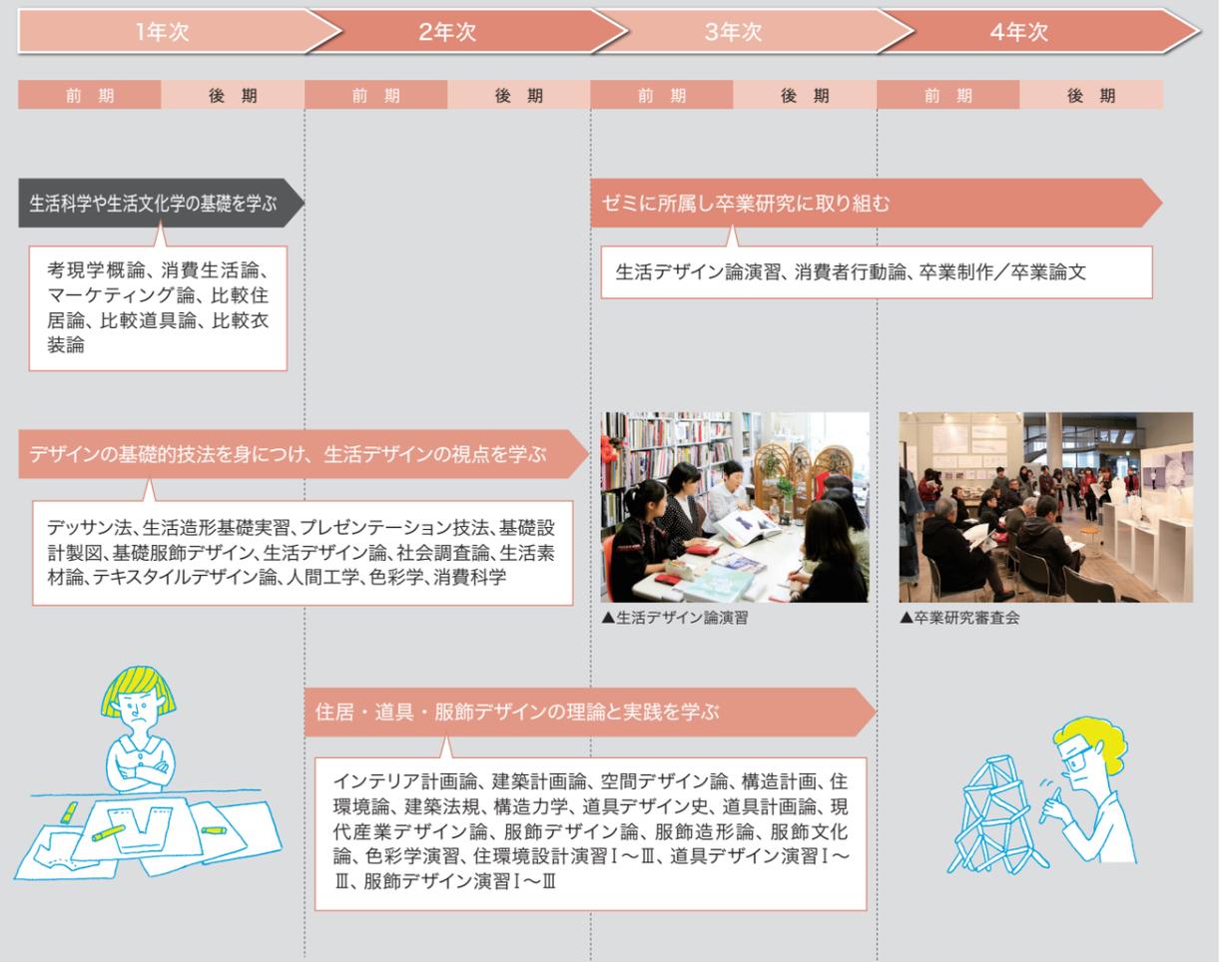
求める学生像

- ①高度な専門的知識を身につけるための基礎学力を持っている人(知識・理解)
- ②柔軟かつ論理的に問題を解決する基礎力を持っている人(思考力・判断力)
- ③身近な生活環境に対する関心と観察力を持っている人(興味・関心、観察力)
- ④表現行為に興味を持ち主体的に創意工夫のできる人(表現力)
- ⑤積極的行動力を身につけるための基礎力をもつ人(行動力)

◆学びのポイント

変わり行く生活をよく見つめ、そこに望ましい生活環境を形づくってゆく行為が「生活デザイン」です。本学科では、生活の中での人間とモノとの関係に注目して、その現状を観察・記録する考現学的調査を推進し、それを基礎に、住居、道具、服飾のデザインを学び、新しい生活の創造をめざします。実際の勉強においては、生活に関わるさまざまなデザイン分野の専任教員から指導を受けながら学びます。さらに学外から招聘する専門家の指導を受ける機会もあります。講義科目に加え、各分野ごとの演習科目によって、自ら問題を発見し、解決策を考え、表現する力を養っていきます。卒業後は、生活デザイン分野の広がりを活かして、住宅・建設関係、印刷・広告関係、服飾関係、製造業、流通・小売業、サービス業、デザイナー、公務員、教員など、多様な進路があります。また資格として、教職、学芸員、二級建築士・木造建築士受験資格、インテリアプランナー受験資格などが取得できるほか、繊維製品品質管理士の資格を得るための道も開かれています。また、色彩能力検定、カラーコーディネーター検定などの受験も推奨しています。

◆学びのステップ (4年間の学習フロー)



Point 1 幅広く学べます

「地域」と「生活」の文化を研究する人間文化学部の中で、デザインを幅広く学べます。幅広い分野構成から自分の最も興味のある分野を見つけだし、専門的に学んでいくことができます。

Point 2 少人数で学べます

個別的・個人的に指導を受けやすい少人数の学科です。各分野ごとの実技科目は、学年が進むと10数名のクラスになり、これをとときには複数の教員で指導します。3年生後期から卒業までは教員ひとりにつき最大6名程度のゼミナールに配属されます。

Point 3 フィールドワーク重視

学外の生活・生産のフィールド(現場)とのかかわりを重視し、さまざまな機会において、実地調査、学外見学、調査旅行などをおこない、企業や自治体のデザイン関連プロジェクトに積極的に参加します。



人間文化学部
生活デザイン学科
面矢 慎介 教授

生活デザイン学科 ってこんなところ



生活デザイン学科では、1年次は住居、道具、服飾3分野の基礎的なデザインについての授業を必修としており、その知識を活かして自分の興味のある分野の専門性を高めていきます。このように各分野のデザインについて幅広い視野を持つことができるのが本学科の特徴です。

生活造形基礎演習
デザインや造形表現の基礎を学んでいます。



地域連携活動
滋賀県ブランドの商品開発や、アンテナショップ「ここ滋賀」のインテリア家具のデザインなどを手がけています。(担当:南助教)

生活デザイン論
大阪のグラフィックデザイナー・谷香里奈さんをお招きし講演をしていただきました。

LD賞 (リビングデザイン賞)
毎年、優秀な卒業研究に対して賞を授与しています。

住環境設計演習
実際の空間生成体験から、住空間の設計やデザイン手法をより深く学んでいます。

〈専門科目の例〉 講義

考現学概論
考古学者が発掘した遺構・遺物から過去の生活相を復元し想定するように、現在の生活を観測、観察、記録して、その生活相の変化を明らかにし、新しい生活をデザインするための立脚点とします。

住環境設計演習
住空間を中心に、その周辺空間も含めて調査・考察し、基礎的なインテリア空間から、公共・地域性をもつ建築・都市空間までを、様々な設計・表現手法を習得し、各自設計制作を行います。

生活造形基礎演習
デザインの基礎となる思考法・表現法と構成力等を演習を通じて学ぶことを目的としています。多くの素材をあらゆる視点で観察し、造形の発想とともに意識の拡大をテーマに取り上げながら立体造形に関する基本的な技法を習得します。

道具計画論
現代日本の生活実態の諸相の観察・分析から、今後どのような生活道具が必要とされるのか、どのようなデザインがなされるべきかを考えます。

服飾デザイン論
服飾に表される流行の特性、構成理論、体形との関係、素材や色彩の効果等を学び、服飾デザインの役割を論じます。そして服飾デザインにおける機能性や審美性について考えます。

デジタルデザイン演習
CADや画像処理、ドローイング、編集ソフトなどを用いて、DTPや3次元モデリングデザインやプレゼンテーションの基礎から応用までを学びます。

服飾デザイン演習
デザイン画の表現手法や、ボディ着装、縫製技術を学んでいます。

道具デザイン演習
日常で使われる道具に着目して、それぞれのデザイン開発手法を実践的に学んでいます。

◆ようこそ研究室へ

道具デザイン領域

- OMOYA SHINSUKE
面矢 慎介 教授
道具学・デザイン史
考現学・生活学
- INNAMI HIROSHI
印南 比呂志 教授
地域デザイン・製品計画
工場産業論
- MINAMI MASAHIRO
南 政宏 助教
プロダクトデザイン・パッケージデザイン
ブランディングデザイン

住居デザイン領域

- MIYAMOTO MASAKO
宮本 雅子 教授
照明計画・色彩計画
住居学
- FUJIKI YOSUKE
藤木 庸介 准教授
建築計画・都市計画
文化遺産観光
- SASAKI KUNIHIRO
佐々木 一泰 講師
建築デザイン
インテリアデザイン

服飾デザイン領域

- MORISHITA AOI
森下 あおい 教授
服飾デザイン・被服構成学
被服人間工学
- YOKOTA NAOMI
横田 尚美 准教授
服飾文化史・西洋服装史
ファッション文化論

マーケティング領域

- YAMADA AYUMI
山田 歩 助教
マーケティング・マーケティングリサーチ
消費者行動

2017~2018年に学生が受賞したデザインコンペなど

- 第6回OAC学生アイデアで社会をよりよくするコンテスト 宣伝会議賞受賞
- 大学生のためのブランドデザインコンテスト「BranCol」2018 3位受賞
- 「チエコ 2017」みんなでシェアするエコアイデアコンテスト チエコ賞(最優秀賞)・会場審査特別賞・ミエコ賞・チカコ賞受賞
- KIPA第1回デザインコンペティション2017 佳作受賞
- 第9回ジャパンパッドハウスコンテスト2017 優秀賞受賞
- 第4回石州和紙デザインコンペ 石州和紙技術者会長賞受賞
- JAGDA学生グランプリ2017 3作品入選
- 第10回中信学生デザインコンテスト 2作品努力賞受賞
- 第4回繊維リサイクルアイデアコンペティション 最優秀賞・特別賞受賞
- DAS学生デザイン賞 第48回金の卵賞 入選
- デザイン女子No.1決定戦2017NAGOYA 特別賞受賞

◆進路状況 (2015~2017年度卒業生)

- ◆就職先
- アイズ(株)
 - 綾羽(株)
 - 株式会社岩田製作所
 - 株式会社オリバー
 - キシステム(株)
 - 株式会社木の家専門店谷口工務店
 - 株式会社カインズ
 - 株式会社匠寿庵
 - 株式会社グラフィック
 - 株式会社クロスカンパニー
 - 株式会社高栄ホーム
 - 株式会社ジャパンディスプレイ
 - 株式会社昭和和工芸
 - 昭和住宅(株)
 - 大和ハウスリフォーム(株)
 - 株式会社ディーエイチシー
 - 株式会社デザインアーク
 - 凸版印刷(株)
 - 株式会社ニトリ
 - パナホーム(株)
 - 株式会社ブルーニュー
 - 住友三井オートサービス(株)
 - 株式会社レイ・カズン
 - 株式会社マナベインテリアハーツ
 - 株式会社日展
 - 株式会社第一
 - 株式会社ファースト
 - 株式会社靴工房山本
 - 株式会社グラッドキューブ

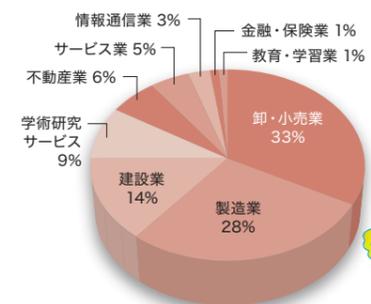
- 株トンボ
株式会社タイコーアーキテクト
パナソニックサイクルテック(株)
株式会社エイ・ネット
吉岡(株)

◆進学先
滋賀県立大学大学院



LD賞トロフィー

2015~2017年度卒業生の職種別就職状況



取得可能な資格一覧※1

- 教員免許: 中学校教諭一種(家庭) 高等学校教諭一種(家庭)
- 学芸員資格
- 二級建築士受験資格※2 ●木造建築士受験資格※2
- 社会福祉士任用資格

2015年度卒業
勤務先: 株式会社オリバー
谷村 志帆さん

OB & OG Message

オリバーは、業務用家具、施設家具のメーカーです。ホテル、病院、飲食店、大学、オフィスなど、誰もが一度は行ったことがあるような身近な空間に家具を納めています。現在は空間のコーディネートを提案する仕事をしており、提案資料を持って、営業の方と同行しお客様のところへ打ち合わせに行くこともあります。大学では、主にプロダクトデザイン、パッケージデザインなどを学びました。その中で工学部の方や、外部の方に工場での制作を依頼させていただくことができました。相手側が制作できる構造であるか、量産が可能なデザインであるか、限られたコストの中で制作できるかなど、ただ自分が良いと思うものを作るのではなく、条件の中でデザインを考える機会が学生のうちにできたことは貴重な経験でしたし、実際の仕事にもつながっていると思います。将来は、もっと専門知識を身につけ、「あの人に任せたい」と思われるようなデザイナーになりたいです。そしていつか自分が一からデザインをした椅子に座りたいですね。(2018年1月現在)

※1 すべての資格は、大学が定める所定の科目を履修し、単位を修得する必要があります。 ※2 実務経験0~2年以上必要

CAMPUS LIFE ONE DAY 県大生の日



1日のスケジュール

- 8:30 通学
- 9:00 1限: デジタルデザイン演習
- 10:40 2限: 生活デザイン論演習
- 12:10 昼休み
- 13:10 3限: 道具デザイン演習
- 16:30 5限: 一般構造
- 18:00 課外活動



コンピュータを使用したデザインリテラシーについて学びます。



日常生活で使われる道具をテーマに新しいデザイン提案を行います。



主に住宅設計の構造技術や計画を学びます。



さまざまな部活動や地域活動に参加します。